

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

- ①「学校段階における金融リテラシー向上について」（平成 29 年度予定）
- ②「男女共同参画に関するアンケートにみる名古屋市立大生の特徴」（平成 28 年度卒論）
- ③「AKB48 のビジネスモデルとそのこれから」
「出版業界の変化と書店の未来」
「Jリーグ経営の現状・今後とその課題」 など。（平成 26 年度卒論）

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

- ・2017 年度（3 年生）、1 学期前半は「調べてまとめて発表する」練習をした。
「ふるさと納税のメリットデメリット」「ディズニーと USJ の比較」等のテーマについてまとめたり、「中高生のスマホゲームを禁止するべきである」「AI が発達し過ぎると人類にとって有害である」などの論点についてのディベート大会を実施したりした。
- ・後半では「証券ゼミナール全国大会」に備えて、金融リテラシーについて過去の優秀論文を読み、関連資料を集めて読んだ。
- ・夏休みから 2 学期は「学校段階における金融リテラシー向上について」についてレポートを執筆。そのために、東京に行って金融庁、日本銀行、野村証券、アライアンスバーンスタインを訪問した。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

- ①全国証券学生連盟主催「証券ゼミナール大会」参加（2017. 12. 8 発表）
- ②CFA リサーチチャレンジ参加（27 年度：楽天、26 年度：ガリバーインターナショナル、25 年度：サンリオが分析対象企業）
- ③名古屋市立大学男女共同参画奨励賞受賞（25 年度、28 年度卒論）